

## 第2回全体会 要点録

開催日時・場所	令和元年10月7日(月) 18:00~20:00 パルテノン多摩 第一会議室	
参加者・傍聴者	参加委員18名、傍聴者1名	
出席職員	文化施策担当課長、財団職員1名、市アドバイザー、事務局4名	
主な内容	開会	資料の確認
	次第1	検討内容について進捗報告
	次第2	両分科会の意見交換の内容について
	閉会	次回について
議題	主な意見	
<p>次第1 検討内容について進 捗報告</p> <p>文化方針検討分科会 について</p>	<p>① まず、方針と条例でどう違うのかを議論した。方針は柔軟があるが法的な拘束力は強くない。条例は法的拘束力が強いが、変えにくい。 また、多摩市の文化の独自性について意見交換をした。ニュータウンという環境が、住民主導で文化を創るきっかけが生まれたこと、職住近接、アーティストにも魅力的な環境などがあげられた。このほか、来年度以降どう議論していく必要があるというところまで、議論が進んだ。</p> <p>② どうしても避けては通れないのは表現の自由の問題。行政の文化の関わり方、表現の多様性の担保など、議論があったか。</p> <p>③ 他の自治体の文化振興条例を参考に、基本的な考え方として「文化権」「住民主導の文化」「多様な価値を尊重」を守ることを基に今後議論を深めていくことになると思う。</p>	
<p>管理運営計画分科会 について</p>	<p>① 管理運営計画分科会では、事業計画・貸館計画・運営計画・広報計画の4つについて、具体的に検討を行ってきた。共通の考えとして、市民が利用することが最も大切であること、指定管理者が柔軟な運営を行えるようにすること、収入を向上させていくことを確認した。</p> <p>② 減免制度で学校行事が対象となるのは良い反面、学校行事が増え収入減につながった事例もあるので、バランスは重要。</p> <p>③ 入場料加算について、「1000円以上」よりも「1001円以上」という基準の方が、利用者としては料金設定を定めやすい。</p>	
<p>次第2 両分科会の意見交換 の内容について</p>	<p>① 双方の分科会の議論の視点が異なるので、ずれが生じないように、お互いの部会に、意見、要望を述べていきたい。</p> <p>② つなぐ、コーディネートするということが大事。地域ごとにつなぎ手がいることで、参加の幅が広がる。パルテノン多摩でそのつなぎ手を育てていく。</p> <p>③ それには、財団職員のコーディネートや市民のリーダーシップが必要。</p> <p>④ 5~10年後に指定管理者が変わらないとは限らないので、施設運営の方向性を条例上に示していくことが大事。</p> <p>⑤ 施設の方向性は、設置条例における目的や事業に該当する。全市的な文化施策の位置づけにかかわる部分でもあるので、文化方針検討のプロセスの一つとしても良いのでは。</p> <p>⑥ 設置条例の中で、入れ込んでもらいたいキーワードや項目について、文化方針検討分科会でご提案いただければ。</p> <p>⑦ 今後10-20年の運営計画、組織計画については、民間運営を参考にすべき。公営劇場の運営はこれから厳しくなるので、営業も考えないといけない。また、子どもの育成から考えると、生活文化を支える学芸はとても重要になる。さらに、地域と劇場をつなぎ、開かれた劇場を作るためには地域に出ることも必要。学校教育から芸術科目が減っていく傾向にあるなかで、子どもたちの心と脳に栄養補給をしてくれる芸術文化と、その拠点である劇場はより重要な存在になってくる。</p> <p>⑧ それを現場で実行するのは財団職員や、地域で活動している担い手の市民。担い手が育つのをサポートする取り組みが必要。</p> <p>⑨ 共に創作するということがただ住民参加ではない。市民が様々な形で関わられるようにするかがカギ。</p>	

- |  |   |
|--|---|
|  | <p>⑩ 実務的な運営を検討する根本には、誰を一番に大事にするのか、何を目的に作ったかを明確にしなければならない。そういった意味で、営利と非営利利用のメリハリの利かせて新しさを見せる運営を行っていくのはいい。</p> <p>⑪ 市民が参加して創造することを一番強調したときに、それを俯瞰してみると、コミセンや公民館との違いが見えにくくなる。文化条例もしくは方針の検討の際には、各施設の位置づけを整理し、どうつなぎ、相乗効果を発揮できるかを検討できればいい。</p> <p>⑫ 運営の実態が計画や条例に沿っているか、チェックする体制が必要。</p> <p>⑬ 同じ市民でも、芸術文化の恩恵を実感している人、いない人がいる。実感できてない人が、芸術文化に背を向けないように何ができるかを考えることが重要。劇場に足を運ばなくても、芸術文化を理解し、好きになってもらえる要素はある。パルテノン多摩はその拠点となっていくべきである。</p> |
|--|---|